

竹原市地域おこし協力隊募集等支援業務公募型プロポーザル実施要領

1 趣旨

この要領は、「竹原市地域おこし協力隊募集等支援業務」の受託候補者を公募型プロポーザル方式（以下「本プロポーザル」という。）により選定するために必要な事項を定めるものである。

2 業務の概要

(1) 業務名

竹原市地域おこし協力隊募集等支援業務

(2) 業務内容

「竹原市地域おこし協力隊募集等支援業務仕様書（以下「仕様書」という。）」のとおりに

(3) 履行期間

契約締結の日から令和9年3月31日まで

(4) 提案上限額

3,500,000円（消費税額及び地方消費税額を含む。）

3 参加資格要件

本プロポーザルに参加する資格を有する者は、次に掲げる要件を全て満たす者とする。

- (1) 竹原市物品調達等及び委託役務等入札参加資格者名簿に登録があること。ただし、参加表明書提出期限までに入札参加資格審査申請書を提出している者も含む。
- (2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (3) 竹原市税並びに消費税及び地方消費税を滞納していない者であること。
- (4) 竹原市競争入札参加者除外の基準及び適用区分に関する規程及び竹原市建設業者等指名除外要項の各規定による指名除外を受けていない者であること。
- (5) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続き開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続き開始の申立てがなされていない者ではないこと。
- (6) 竹原市暴力団排除条例（平成23年竹原市条例第14号）第6条に規定する措置の対象に該当しない者であること。
- (7) 直近10年間に於いて、官公庁が発注した本業務と同種の業務を行った実績を有すること。

4 スケジュール

スケジュール	期日又は期限
公募開始	令和8年8月31日（月）
質問書提出期限	令和8年9月4日（金）17時必着
質問書回答期限	令和8年9月7日（月）
参加表明書提出期限	令和8年9月11日（金）17時必着
参加資格審査結果通知	令和8年9月15日（火）
企画提案書等提出期限	令和8年9月24日（木）17時必着
プレゼンテーション・ヒアリング	令和8年9月29日（火）（予定）
審査結果通知（受託候補者の選定）	令和8年9月30日（水）（予定）
委託契約締結	令和8年10月6日（火）（予定）

5 質問及び回答

本プロポーザルへの質問がある場合は、次のとおり質問書を提出すること。

(1) 提出書類

質問書（様式第1号）

(2) 提出期限

令和8年9月4日（金）17時必着

(3) 提出先

竹原市企画部産業振興課商工観光振興係（担当 倉田）

電子メールアドレス sangyo@city.takehara.lg.jp

電話 0846-22-7745

(4) 提出方法

電子メールにより提出すること。送信後は、電話連絡により受信確認を行うこと。

(5) 回答

令和8年9月7日（月）までに、竹原市ホームページに、提出された全ての質問とその回答を掲載する。

6 参加表明書等の提出

本プロポーザルへの参加を希望する者は、次のとおり書類を提出すること。

(1) 提出書類

ア 参加表明書（様式第2号）

イ 会社概要（様式第3号）

ウ 登記簿謄本又は登記事項全部証明書（写し可）

ただし、発行から3か月以内のもの。

エ 納税に関する同意書（様式第4号）

ただし、竹原市に納税義務がない場合は不要とする。

オ 消費税及び地方消費税の納税証明書「その3」（「その3の3」も可。写し可）
ただし、発行から3か月以内のもの。

カ 業務実績書（様式第5号）

(2) 提出部数

1部

(3) 提出期限

令和8年9月11日（金）17時必着

(4) 提出先

竹原市役所4階 竹原市企画部産業振興課商工観光振興係（担当 倉田）

〒725-8666 広島県竹原市中央五丁目6番28号

(5) 提出方法

持参又は郵送とする。持参の場合は、土曜日、日曜日及び休日を除く、9時から17時までとする。

(6) 中途の参加辞退

参加表明書提出後に参加を辞退する場合は、プロポーザル参加辞退届（様式第7号）を持参又は郵送により提出すること。

7 参加資格要件の審査結果の通知

- (1) 参加資格要件の審査結果は、令和8年9月15日（火）に事業者へ通知する。
- (2) 前項の通知は、参加資格審査結果通知書により行う。

8 企画提案書等の提出

上記7において、参加資格があると認められた者は、次のとおり企画提案書等を提出すること。

(1) 提出書類

ア 企画提案書（任意様式）

A4判（A3判の折込頁の挿入は可とする。）、横書きとし、別紙仕様書にある業務内容等に沿って、提案内容を記載すること。

イ 業務実施体制（様式第8号）

ウ 業務スケジュール（任意様式）

エ 見積書及び見積内訳書（任意様式）

(2) 提出部数

6部（正本1部、副本5部）

(3) 提出期限

令和8年9月24日（木）17時必着

(4) 提出先

竹原市役所 4 階 竹原市企画部産業振興課商工観光振興係（担当 倉田）
〒725-8666 広島県竹原市中央五丁目 6 番 2 8 号

(5) 提出方法

持参又は郵送とする。持参の場合は、土曜日、日曜日及び休日を除く、9 時から
17 時までとする。

9 選定方法

企画提案書及びプレゼンテーション・ヒアリングの内容等を基に、「竹原市地域おこし協力隊募集等支援業務受託候補者選定委員会」において、「11 審査基準」に基づき審査を行い、評価が最も高かった者を受託候補者として選定する。
なお、最低基準点は 6 割とし、総合計点の 6 割に満たない場合は、受託候補者としない。

10 プレゼンテーション・ヒアリングの実施

(1) 実施日

令和 8 年 9 月 29 日（火）（予定）（時間については、別途通知する。）

(2) 場所

竹原市役所内会議室（会場については、別途通知する。）
広島県竹原市中央五丁目 6 番 2 8 号

なお、リモートを希望する場合は、令和 8 年 9 月 24 日（木）までに、竹原市企画部産業振興課商工観光振興係へその旨を連絡すること。

(3) プレゼンテーション・ヒアリングの時間

20 分を予定

(4) 出席者

3 名以内とし、本業務を担当する実務者は必ず出席すること。

11 審査基準

審査の評価項目は、次のとおりとする。

評価項目		評価の視点	配点
実施体制・遂行能力	業務実施能力及び業務実施体制	（様式第 3 号・様式第 8 号等で確認） ・業務に関する理解・知識が十分にあり、適切に業務を遂行できる実施体制となっているか。	10
	業務実績	（様式第 5 号等で確認） ・実績が十分にあり、本業務に反映することができるか。	10

提案内容	業務目的の理解度	・本市の課題等を把握した上で本事業の目的・必要性を十分に理解した上での提案になっているか	20
	実施内容等	・市の求める人材が明確化され、それに基づいた採用計画となっているか。 ・募集掲載メディアなど、地域おこし協力隊の趣旨である「市での地域協力活動及び任期後の定住」を達成できる人材が確保できるよう工夫がなされているか。 ・募集ターゲットを意識した内容となっているか。 ・市の意向に柔軟に対応できる内容となっているか。 ・個別具体性はあるか。	20
	業務スキル	・本業務に対する意欲はどうか ・業務の円滑な実施が期待できるコミュニケーション力があるか ・実施責任者、担当者の業務スキルは、本業務を遂行するにあたり十分であるか	20
	提案全般	・本業務の趣旨を理解し、仕様書記載の業務内容について、必要な提案がなされているか。また、業務の構成及び内容に説得力はあるか。 ・仕様書記載の業務内容について、独自の提案や追加の提案がなされているか。	10
	業務スケジュール	・業務スケジュールは適切か。	5
	見積金額	【価格点の算出式】 配点×最低見積価格÷見積価格 ※小数点以下は切り捨てとする。	5
合 計			100

1 2 審査結果の通知

審査結果は、全ての参加者に対して、令和8年9月30日（水）（予定）に、書面にて通知する。

なお、審査結果に対する質疑等には一切応じない。

1 3 契約

受託候補者と業務内容等について協議調整を行い、随意契約により委託契約を締結

する。

1 4 企画提案等の無効

次のいずれかに該当する場合は、企画提案を無効とする。

- (1) 期限までに所定の手続きをしなかった場合
- (2) 提出書類に虚偽の記載があった場合
- (3) 会社更生法に基づく更生手続き開始の申立てをするなど、業務の遂行が困難な状況に至った場合